

JIS A 6909  
防水形外装薄塗材E

低汚染多機能形単層弾性塗料

# ラバロン クリーン

# 低汚染性、防かび・防藻機能で アメニティーをまもります。

ラバロンクリーンは当社が長年培ってきた機能性技術を単層弾性に応用することで「低汚染性」「防藻性」「防かび性」「防水性・中性化防止」「透湿性」を同一材料で可能にした多機能性工期短縮形の耐候性に優れた単層弾性仕上塗材です。

## 特 長

### 低汚染性

コアシェル構造により、非粘着性塗膜を形成し、粉塵が付きにくく、汚染を防止します。

### 防水性・中性化防止

塗膜は弾性を有するので、下地のヘアークラックに追随し、中性化や塩害を防止します。

### 防藻・防かび性

防藻剤・防かび剤の配合により、長時間にわたり藻やかびなどを防止し、衛生的な環境を維持します。

### 耐久性

紫外線抵抗性が強く、また水分の遮断性に優れます。塗膜は高光沢を保ち、長期にわたり建物を保護します。

### 透湿性

透湿性に富む塗膜を形成し、塗膜のふくれ、はがれ建物の内部結露を防止します。

### 工期の短縮

主材着色の単層仕上げのため、上塗り工程を省略でき、乾燥も早く工期の短縮に役立ちます。

## 用 途

■集合住宅、戸建住宅、ビル、マンション、学校、病院、ホテル、工場などの内外壁

■適用下地  
セメントモルタル、コンクリート、ALCパネル、各種旧塗膜など

## テクスチャー

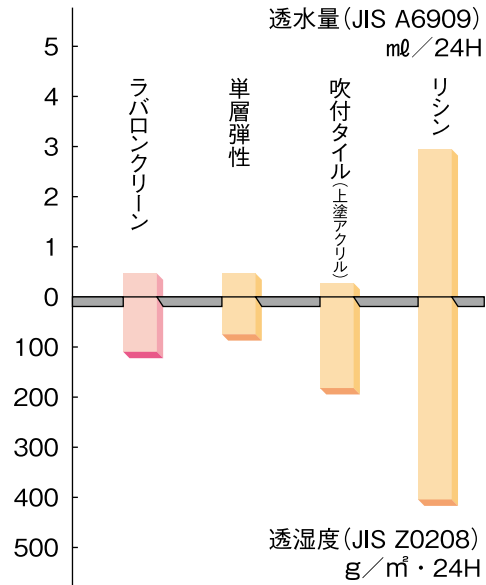
■さざなみ仕上げ

■厚付さざなみ仕上げ

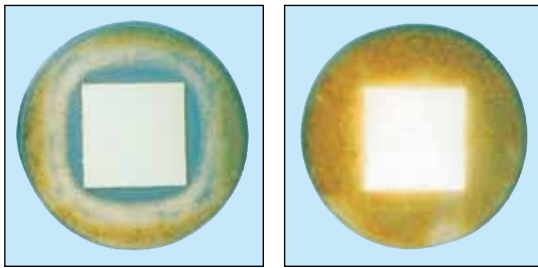
### ■ラバロンクリーン性能表

|       | ラバロン<br>クリーン | 単層<br>弾性 |
|-------|--------------|----------|
| 弾 性   | ○            | ○        |
| 低汚染性  | ○            | △        |
| 防かび性  | ○            | △        |
| 防 藻 性 | ○            | △        |
| 透 湿 性 | ○            | △        |
| 耐 候 性 | ○            | ○        |
| ローラー  | ○            | ○        |

### ■透水透湿性試験



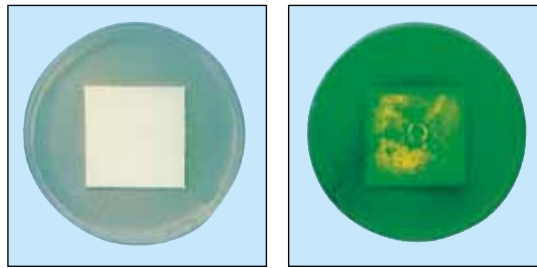
### ■防かび試験(14日後)



ラバロンクリーン

他社・単層弾性

### ■防藻試験(28日後)



ラバロンクリーン

他社・単層弾性

## 荷姿・色

| 商品名      | 荷姿   | 色相        | 備考    |
|----------|------|-----------|-------|
| ラバロンクリーン | 16kg | 白・淡彩色・中彩色 | 艶ありのみ |

## 標準塗装仕様例

### ●さざなみ仕上げ

| 工 程    | 塗 料 名         | 希釈率(%)   | 標準使用量(kg/m <sup>2</sup> /回) | 塗回数 | 塗装間隔(20℃) | 塗装方法    |
|--------|---------------|--|-----------------------------|-----|-----------|---------|
| 素地調整   | 新設            | エフロ、レイトンス、汚れ等をワイヤーブラシ、サンドペーパー、ウエス等を用いて除去する。油分、汚れ、ほこりを除去し、表面を清掃し乾燥させる。pH10以下、含水率10%以下(デジタル水分計の場合5%以下) |                             |     |           |         |
|        | 改修            | 劣化塗膜をケレン工具(サンダー、ワイヤブラシ等)で完全に除去し、油分、よごれ、ほこり、チョーキング粉を高圧水洗で除去する。  |                             |     |           |         |
| 下塗り    | シントー水性Mシーラー   | 無希釈  | 0.10~0.23                   | 1   | 3時間~7日    | はけ・ローラー |
| 主材塗り-1 | ラバロンクリーン(水道水) | 0~5  | 0.70~0.80                   | 1   | 5時間~7日    | 多孔質ローラー |
| 主材塗り-2 | ラバロンクリーン(水道水) | 0~5  | 0.70~0.80                   | 1   | —         | 多孔質ローラー |

※仕上パターンにより、塗装方法、塗付量が変わりますのでご注意ください。

※厚付さざなみ仕上げの場合、主材塗り-1の前にラバロンクリーンをウールローラーにて施工してください。(希釈率10~15%、使用量0.3~0.4 kg/m<sup>2</sup>/回)

## 塗膜性能

| 項目                           | 結果        | 備考                                       |                        |
|------------------------------|-----------|--|------------------------|
| 低温安定性                        | 合格        | JIS A 6909<br>防水形外装合成樹脂<br>エマルジョン系薄付仕上塗材 |                        |
| 初期乾燥によるひび割れ抵抗性               | 合格        |  |                        |
| 付着強さ<br>(N/mm <sup>2</sup> ) | 標準        |  | 2.0                    |
|                              | 浸水後       |  | 1.8                    |
| 温冷繰返し                        | 合格        |  |                        |
| 透水性 B法(ml)                   | 0.3       |  |                        |
| 耐衝撃性                         | 合格        |  |                        |
| 耐水性 A法                       | 合格        |  |                        |
| 伸び                           | 標準時 (%)   |  | 320                    |
|                              | -10℃時 (%) |  | 25                     |
|                              | 浸水後 (%)   |  | 150                    |
|                              | 加熱後 (%)   |  | 110                    |
| 防かび性                         | 合格        |  | JIS Z 2911 かび抵抗性試験法による |
| 防藻性                          | 合格        |  | 寒天培地法による               |
| 透湿性 (g/m <sup>2</sup> /24h)  | 130       | JIS Z 0208 包装紙の防湿試験法による                  |                        |
| ひび割れ追従性 (mm)                 | 0.5       | ゼロスパンテーション                               |                        |
| 耐汚染性                         | 合格        | 屋外暴露試験(6ヶ月) 色差5以下                        |                        |

## ご使用上の注意事項

- 気温5℃以下、湿度85%以上の場合は、造膜性を低下させますので塗装は避けてください。
- 下地が未乾燥の時、降雨・降雪が予想されるとき、強風(5m/秒以上)のときなどは施工は避けてください。
- シーラーの吸い込みが激しい下地、脆弱下地などは再塗装するか、コンクリートGシーラーまたは、浸透性マイルドエポシーラー等をご使用ください。
- ラバロンクリーンを攪拌する時、できるだけ泡が混入しないように注意してください。
- 乾燥時間は温度、湿度により異なりますので、各工程の間隔時間は十分にとってください。
- 養生テープを取り外す時、塗膜が剥がれないようにカッターで切り込みを入れて除去ください。
- 目地、開口部まわりなどから、塗膜の裏面に雨水が回りこまないように注意してください。
- 塗料開缶は原則として使用する直前にを行い、開缶したものはその日のうちに使用するように心がけてください。
- 塗料は使用する前に十分攪拌を行い均一な状態にして使用してください。
- 他品種、他品名の塗料との混合は厳禁です。
- 被塗面に結露がある場合や塗装後短時間で降雨、結露が予測される場合の塗装は避けてください。

- 被塗面は清浄な状態にしてから塗装してください。
- コンクリート、モルタル面への塗装で含水率10%以上、(デジタル式水分計の場合は5%以上)、pH10以上の場合には、塗装を避けてください。
- 使用した塗装器具類は直ちに水洗いしてください。
- 施工部位などにより、低汚染性が十分に発揮されない場合がありますので、ご注意ください。
- 目に入ったときには、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 皮膚に付着したときには、多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、出来るだけ早く医師の診察を受けてください。
- 蒸気、ガス等を吸入した場合には、清浄な空気の中で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。
- 飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 使用済みの塗料缶や塗料が付着したウエスや残塗料を廃棄する場合は、関連法規に従って産業廃棄物として廃棄してください。
- 残塗料は密封して冷暗所に保管してください。
- 子供の手の届かない場所に保管してください。
- 塗料の保管は関連法規を遵守してください。

※安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)を参照してください。



# 神東塗料

工場 尼崎・千葉

<http://www.shintopaint.co.jp/>

本社 〒661-8511 兵庫県尼崎市南塚口町六丁目10番73号 ☎(06)6426-3355(代) FAX(06)6429-6188(代)  
 東京事業所 〒136-8611 東京都江東区新木場四丁目3番17号 ☎(03)3522-2111(代) FAX(03)3522-2150(代)

### 製品に関するお問い合わせ

北海道営業所 ☎(0123)32-0431代 FAX(0123)34-6199代 名古屋営業所 ☎(052)612-0293代 FAX(052)612-0318代  
 東北営業所 ☎(022)285-7915代 FAX(022)285-7813代 大阪営業所 ☎(06)6426-3763代 FAX(06)6429-6268代  
 東京営業所 ☎(03)3522-1672代 FAX(03)3522-1678代 中国営業所 ☎(082)264-6822代 FAX(082)264-6821代  
 静岡営業所 ☎(054)245-0135代 FAX(054)247-4091代 四国営業所 ☎(087)841-1251代 FAX(087)843-3108代  
 北陸営業所 ☎(076)262-1305代 FAX(076)262-1315代 九州営業所 ☎(092)472-2222代 FAX(092)473-5777代

本カタログの内容・仕様等について予告なく変更することがあります。ご了承願います。

くらし ゆたかに あざやかに  
 未来を創造するコーティング